

ランチョンセミナー(26)

抗がん剤脱毛の最前線

開催日時 2020年8月14日(金) 11:20 ~ 12:10

会場 Web 開催特設サイト

ランチョンセミナー(26) 第11会場-B

司会

がん研究会有明病院
副院長・乳腺センター長

大野 真司先生

演者

LS-26-1 抗がん剤脱毛はなぜ起こる？

大分大学医学部
消化器小児外科学講座

佐川 倫子先生

演者

LS-26-2 抗がん剤脱毛をどのように予防する？

大分大学医学部
消化器小児外科学講座 教授

猪股 雅史先生



演者

大分大学医学部
消化器・小児外科学講座

佐川 倫子 先生

▶ LS-26-1 抗がん剤脱毛はなぜ起こる？

抗がん剤脱毛の機序は、細胞分裂が盛んな毛根部分の毛母細胞に抗がん剤が作用し脱毛を生じるとされている。

実臨床において、使用する抗がん剤によって脱毛をきたしやすい薬剤、きたしにくい薬剤が存在するが、これはあくまで経験則に基づくものである。

脱毛頻度が異なる原因は、用量依存的な問題なのか、抗がん剤の性質依存的な問題なのか、併用する薬剤との相互作用なのか、もしくは患者本人の頭皮環境や薬物代謝因子などに依存するのか、など解明されていない点が多い。

当科では抗がん剤脱毛予防を目的とし、様々な基礎研究・臨床研究を行ってきた。その中でも、基礎研究より得られた知見を加え、現在解明されている抗がん剤脱毛の機序に関して報告したい。

略歴等

【略歴】

2006年 北海道大学医学部卒業

2006年 JA帯広厚生病院初期臨床研修医

2008年 医療法人鉄蕉会亀田総合病院 乳腺科

2016年4月 大分大学大学院入学

2016年6月 社会医療法人敬愛会中頭病院乳腺外科

2017年4月 大分大学医学部消化器・小児外科学講座 入局
現在に至る

MEMO



演者

大分大学医学部
消化器・小児外科学講座 教授

猪股 雅史 先生

▶ LS-26-2 抗がん剤脱毛を どのように予防する？

【はじめに】

がん患者の増加に伴い抗がん剤治療を受ける患者が増えている。脱毛は心的ダメージの大きな副作用があるにもかかわらずその有効な治療法は未だ存在しない。今回、この臨床の問題点に対して、産学連携に基づきトランスレーショナルリサーチを進め、多施設共同臨床試験を経て、抗がん剤治療後の脱毛に対する予防剤開発が実現した。本パートでは、臨床研究に基づく成果を紹介し、抗がん剤脱毛の予防について述べたい。

【探索的臨床研究】

乳がん患者を対象としたパイロット研究として、倫理委員会承認に基づき、術後抗癌剤投与期間中にαリポ酸誘導体1%含有ローションの塗布を行った。その結果、脱毛随伴症状(痛み、掻痒)の発生頻度が減少し、脱毛が著明に抑制された症例も認めた。また3-4回/日塗布群は1回/日塗布群と比較しその効果が高かった。

【多施設共同臨床研究】

2014年より乳癌患者の術後補助化学療法による脱毛への効果を評価する目的で、多施設共同臨床試験(α CIA trial)を行った。2015年5月に100例の目標登録数に到達した。化学療法終了後1年の追跡期間後に最終解析を行ない、化学療法終了後3か月目の時点で、80%以上の患者において毛髪回復を認めた。

【産学連携による予防剤の開発】

臨床研究の結果を基に、毛髪のリーディングカンパニーとの産学連携共同研究を経て、有効性の向上、副作用の軽減、製剤の使用感、価格を含めたコンプライアンスなどの課題が解決されてきた。日常臨床で利用できる抗がん剤脱毛の予防剤の製品化によって、抗がん剤患者の毛髪に関するQOL向上が期待される。

略 歴 等

【医師免許等】
1988年取得

【職 歴(国内外)】

1988年 3月 大分医科大学医学部卒業
1988年 6月 大分医科大学大学医学部附属病院外科第一(研修医)
1990年 4月 国立病院九州がんセンター 乳腺科
1994年 5月 国立がんセンター研究所 病理部
(対がん10カ年総合戦略・リサーチレジデント)
2003年 4月 大分大学医学部総合外科学第一 講師
2010年 4月 大分大学医学部総合外科学第一 准教授
(消化器外科 副診療科長)
2011年 9月 米国コーネル医科大学 大腸外科(NY) Visiting fellow
(厚生労働科学研究海外派遣事業)
2011年 10月 大分大学医学部総合外科学第一 准教授
2014年 10月 大分大学医学部消化器・小児外科学講座 教授

【主な学会活動】

日本外科学会: 指導医・専門医・代議員
日本消化器外科学会: 指導医・専門医・評議員・理事
日本内視鏡外科学会: 技術認定取得医・評議員・理事
日本臨床外科学会: 評議員・大分県支部事務局長
ASCO(American Society of Clinical Oncology):Active member
ISS/ICS(International Society of Surgery/Societe International de

Chirurgie):Active member

【主な受賞歴・特許】

【受賞歴】
Best Presentation Award
7th Annual Conference of OOTR (2011.Hong Kong)
「The effectiveness of a new alpha-lipoic acid-derivative in preventing chemotherapy-induced alopecia」
Best Presentation Award
14th World Congress of Endoscopic Surgery (2014. Paris)
「Clinical Evidence of Laparoscopic D3 Resection for Colorectal Cancer:Japanese Randomized Controlled Trial」
JCOG 2015下山正徳賞 The Masanori Shimoyama Award from JCOG
2015 JJCO Paper of the Year/Highly Commended Paper
「Quality Control by Photo Documentation for Evaluation of Laparoscopic and Open Colectomy with D3 Resection for Stage II/III Colorectal Cancer: Japan Clinical Oncology Group Study JCOG 0404」

【特 許】

がん化学療法誘発脱毛に対する抗脱毛用組成物:公開番号2012-62283
人工知能搭載内視鏡システム: 出願番号2018-044121
粘膜学上剤: 公開番号2014-188054